

鈴鹿市子ども条例（仮称）をつくるためのアンケート 集計結果

鈴鹿市では「子どもにやさしいまち」をつくることを目指し、「鈴鹿市子ども条例（仮称）」を制定するに当たって、子どもたちを対象にアンケートを実施しました。結果は以下のとおりです。

【対象者】 鈴鹿市立小学校に通う小学校1年生～小学校3年生

【回答期間】 令和6年1月15日（月）～2月2日（金）

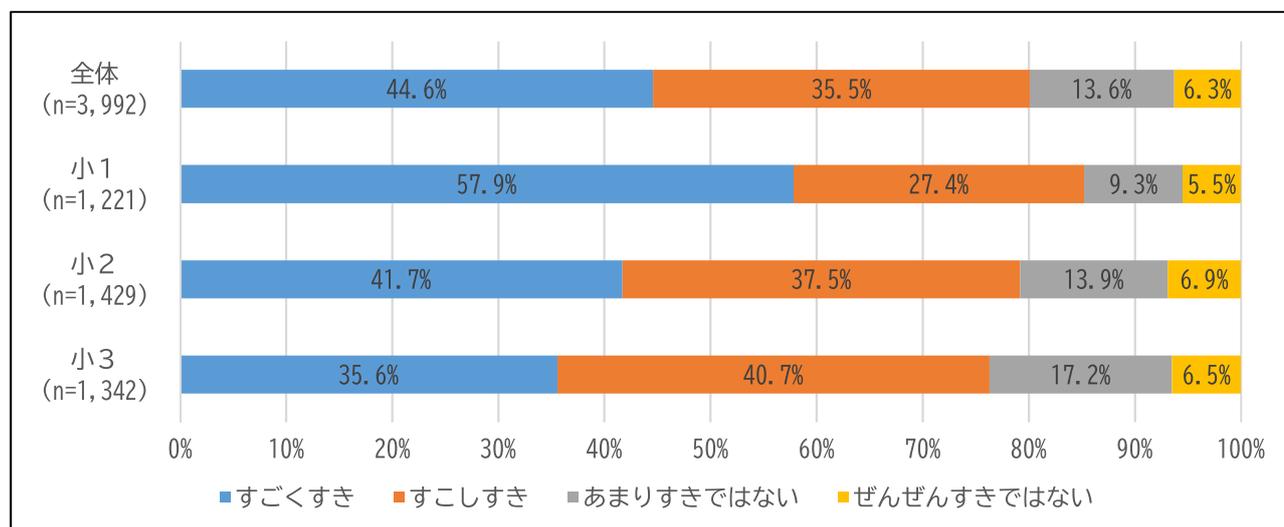
【回答数者】 3,992人

しつもん1 あなたは なんねんせいですか。

単位：人

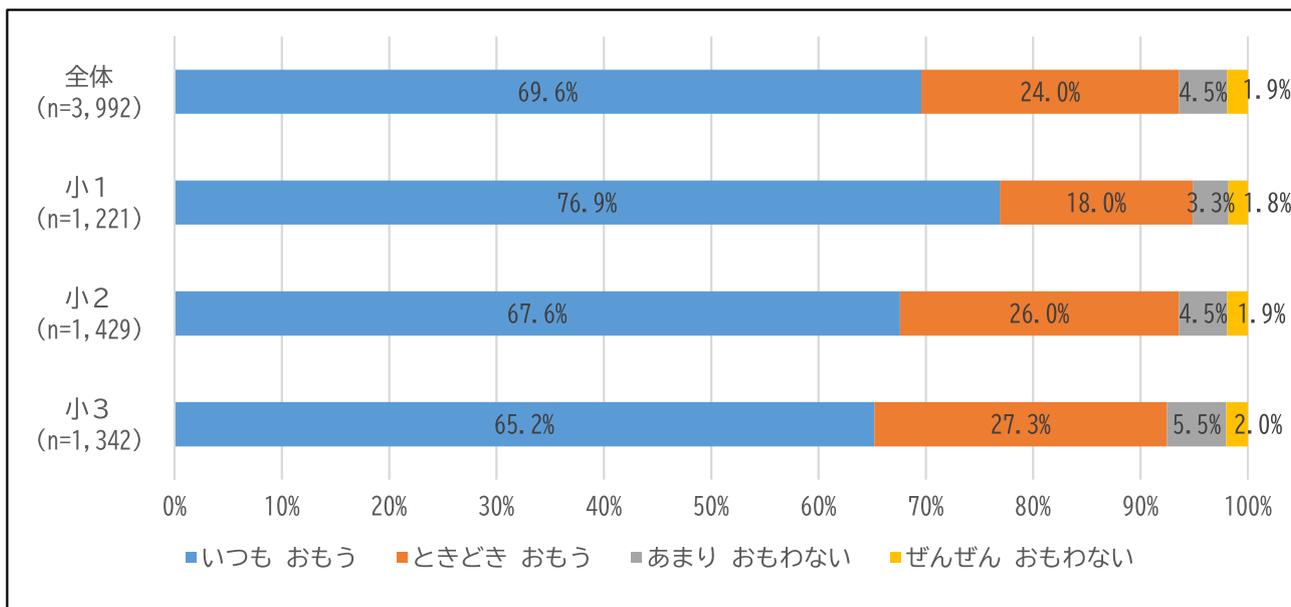
小学校1年生	1,221
小学校2年生	1,429
小学校3年生	1,342

しつもん2 あなたは、じぶんのことが すきですか。



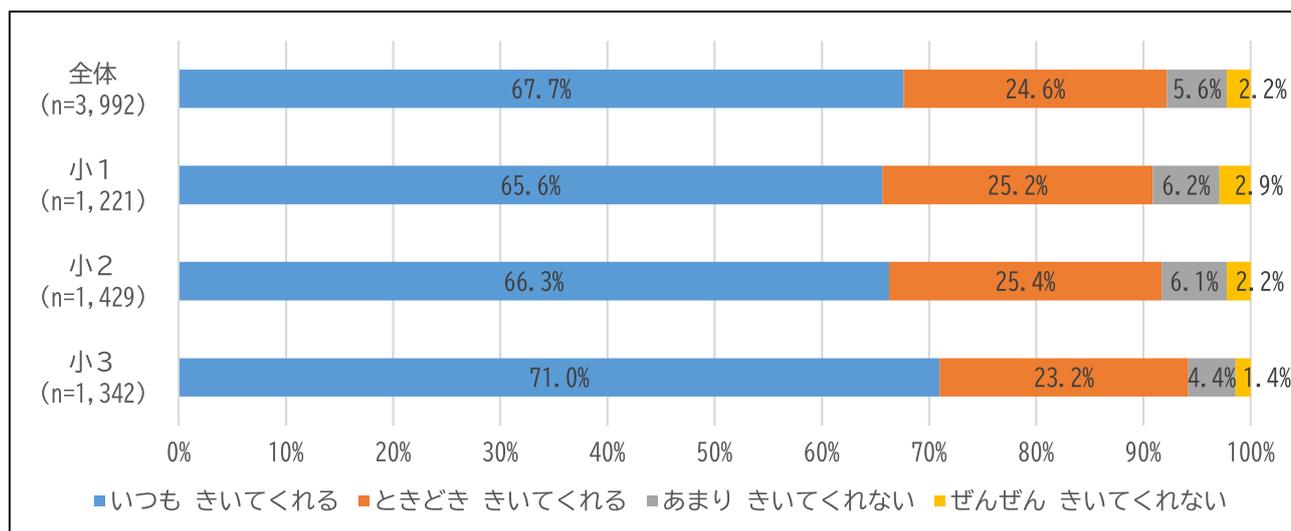
⇒学年が上がるにつれて「すごくすき」の割合が減少。全体では80%が「すごくすき」「すき」と回答。特に小1は85%と最も高い。

しつもん3 あなたは、おうちのひとや まわりのおとなから たいせつに されていると おもいますか。



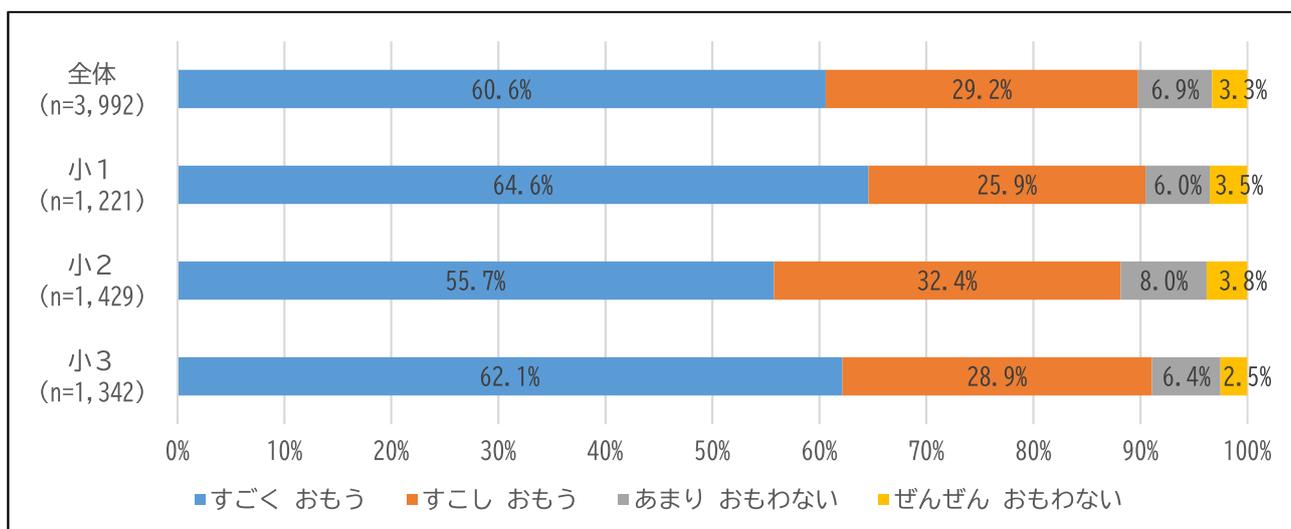
⇒全学年の92%以上が「いつも おもう」「ときどき おもう」と回答。「いつも おもう」の割合は学年が上がるにつれ減少し、「ときどき おもう」の割合は増加。

しつもん4 おうちのひとや まわりのおとなは、あなたの はなしを よく きいてくれますか。



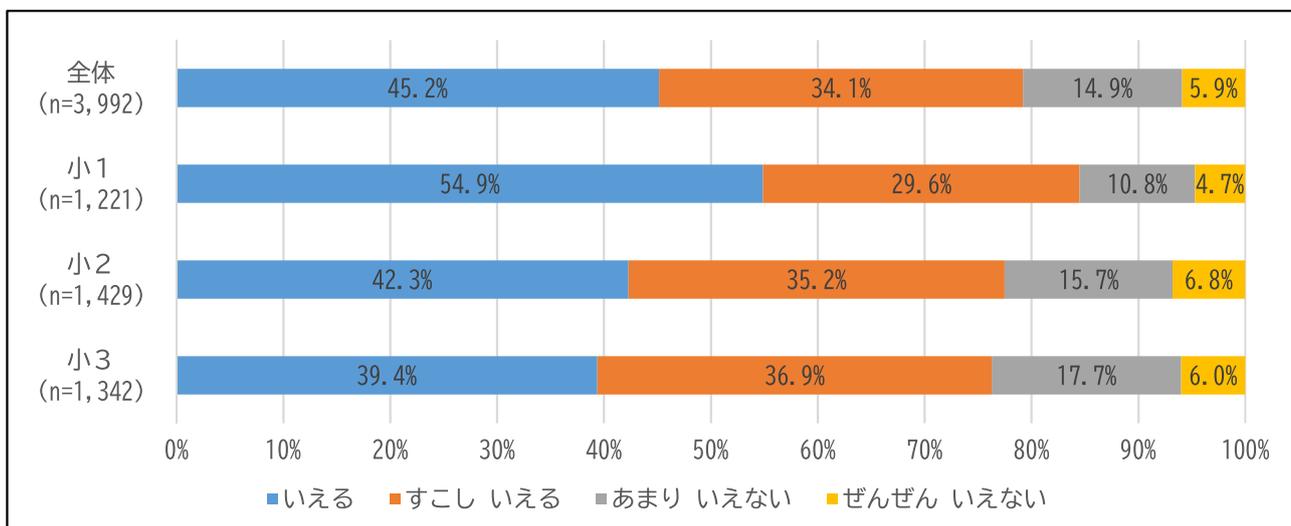
⇒全学年の91%以上が「いつも きいてくれる」「ときどき きいてくれる」と回答し、学年があがるにつれ割合は増加。

しつもん5 あなたは、いま、じぶんの すきなこと（あそんだり、べんきょうしたり、のんびりしたり など）を することが できる、じゆうな じかんが あると おもいますか。



⇒全体の約90%が「すごく おもう」「すこし おもう」と回答し、特に小3は91%と最も高い。

しつもん6 あなたは、じぶんの きもちや いいたいことを いえますか。



⇒全体では約80%が「いえる」「すこし いえる」と回答し、特に小1は84%と最も高い。

しつもん7 あなたは、いま こまっていることは ありますか。（いくつ えらんでも いいです）

（各学年の回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない）

	全体 (n=3,992)	小1 (n=1,221)	小2 (n=1,429)	小3 (n=1,342)
ともだちの こと	(2位) 16.4%	(2位) 21.5%	(3位) 16.9%	(3位) 11.2%
かぞくの こと	10.6%	15.2%	11.2%	6.0%
べんきょうの こと	(3位) 15.8%	(3位) 16.6%	(2位) 17.4%	(2位) 13.3%
このほかの こと	7.6%	9.0%	7.8%	6.2%
こまっている ことはない	(1位) 64.6%	(1位) 58.6%	(1位) 62.8%	(1位) 72.0%

⇒「こまっている ことはない」が特に高く、学年が上がるにつれ割合が増加。全体では「ともだちの こと」「べんきょうの こと」が多いが、小1では「かぞくの こと」も比較的割合が高い。

しつもん8 あなたは、こまっているときに、だれに きいてもらいますか。（いくつ えらんでも いいです）

（各学年の回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない）

	全体 (n=3,992)	小1 (n=1,221)	小2 (n=1,429)	小3 (n=1,342)
ともだち	(2位) 57.5%	(2位) 57.8%	(2位) 55.7%	(2位) 59.2%
がっこうのせんせい	(3位) 49.2%	(3位) 56.8%	(3位) 49.3%	(3位) 42.4%
おかあさんやおとうさん	(1位) 79.0%	(1位) 78.4%	(1位) 79.1%	(1位) 79.4%
おばあさんやおじいさん	29.3%	33.5%	29.7%	25.0%
きょうだい（おねえさんやおにいさん、 いもうとやおとうと）	29.3%	31.4%	29.4%	27.3%
しんせき（おばさんやおじさんなど）	10.6%	12.9%	10.4%	8.9%
スクールカウンセラー（がっこうでそう だんできるせんもんのひと）	6.3%	7.5%	5.8%	5.7%
ならいごと（ピアノ、しゅうじ、サツ カー、やきゅうなど）のせんせい	13.2%	17.5%	12.7%	9.8%
このほかのひと	8.8%	10.7%	9.2%	6.7%
だれもない	4.1%	3.1%	4.8%	4.1%

⇒全学年とも「おかあさんやおとうさん」「ともだち」「がっこうのせんせい」の順に割合が高い。

しつもん9 あなたが、たいせつだと おもうことを えらんでください。(いくつ えらんでも いいです)

(各学年の回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体 (n=3,992)	小1 (n=1,221)	小2 (n=1,429)	小3 (n=1,342)
わるぐちをいわれたり、なかまはずれにされたりしないこと	(1位) 72.6%	(2位) 76.6%	(1位) 67.9%	(1位) 73.9%
じぶんのきもちをじゆうにいえること	58.3%	60.9%	54.4%	60.2%
ごはんやきるものやねるところがあること	(3位) 68.9%	74.4%	62.8%	(2位) 70.3%
びょうきやけがをしたときに、すぐにみてもらえること	68.6%	(3位) 74.9%	63.4%	68.4%
いたいこと、こわいこと、いやなことをされないこと	62.6%	66.3%	58.6%	63.3%
のんびりしたり、あそんだりすること	59.4%	61.8%	52.6%	64.5%
ばんきょうできること	(2位) 71.2%	(1位) 77.9%	(2位) 67.5%	69.2%
しょうらいのゆめをもつことができること	67.9%	69.0%	(3位) 65.0%	(3位) 70.0%
このほかのこと	23.1%	31.5%	21.0%	17.7%
とくにない	4.4%	2.8%	5.7%	4.3%

⇒全学年で「わるぐちをいわれたり、なかまはずれにされたりしないこと」が上位。「ばんきょうできること」「ごはんやきるものやねるところがあること」の割合も高い。